

自立のための道具の会・T F S R J a p a n

Tools For Self Reliance Japan

2013 年度 通常総会

2014 年（平成 26 年）12 月 13 日



クラウ村のお寺に設置、和尚さんと一緒に



コミュニティセンターでの設置の様子。



設置後に子供たちも竣工を祝い玉串を。

# 自立のための道具の会・T F S R J a p a n

## 2013 年度 通常総会

日時：2014 年 12 月 13 日（土）午後 3 時から

場所：豊田市曙町 ビジネスホテル こさなぎ にて

### プログラム

15 : 00～16 : 00

- 1) 開会挨拶
- 2) 議長の選出
- 3) 議事録署名人の選任
- 4) 議事

議案 1 : 2013 年度 事業報告について

議案 2 : 2013 年度 決算報告について

議案 3 : 2014 年度 事業計画（案）について

議案 4 : 2014 年度 予算案について

議案 5 : 2014 年度 役員について

議案 6 : その他

16 : 00～17 : 00

海外事業の報告及びガーマニーさんのお話及び協議事項

- 1) スリランカからの要望について：ガーマニーさん
- 2) 会員増強及び会費お願いについて
- 3) NPO 法人登録について
- 4) ブータンへの道具提供について
- 5) 「木の家ネット」への電動大工道具の提供について
- 6) HP を通じて海外からの問い合わせについて（2 件）
- 7) その他

17 : 00～

忘年会：こさなぎ レストラン

## 2013（平成 25）年度 事業報告書

2013(平成 25)年 4 月 1 日から 2014(平成 26)年 3 月 31 日まで

自立のための道具の会・TFSR Japan

### 1. 運営に関する事項

#### (1) 通常総会の開催

2013 年 12 月 7 日(土) 会場：ビジネスホテル こさなぎ にて

- 内容：・ 2012 年度事業報告及び決算報告の承認  
・ 2013 年度事業計画案、事業予算及び役員案の承認  
・ 海外事業の報告

#### (2) 理事会の開催等

事業実施のため、おおむね月 1 回のペースで実施事業などについて検討した。

### 2. 国内活動に関する事項

#### (1) 道具の収集・発送事業

- ・ 名古屋市の神田様はじめ 12 名の方から多くの道具提供をいただきました。  
これらの道具提供については、新聞各社、道具の会 HP などにより送付されました。
- ・ 道具発送については、スリランカ北部アヌダプラ地域の木工職人さんへ木箱 4 ケース合計 411 点の道具の提供を行いました。（費用は日本からコロンボまでを会が負担、現地経費はスリランカで工面していただいた）

#### (2) 道具の管理・整備事業

旭作業本部（豊田市内）において、以下のとおり 3 回ワークショップを行い、送られた道具の錆落としなどの整備を行った。

- ・ 第 1 回：5 月 11 日(土)～12 日(日) 34 人 道具整備、収納用木箱作成
- ・ 第 2 回：8 月 17 日(土)～18 日(日) 46 人 道具整備、収納用木箱作成
- ・ 第 3 回：10 月 5 日(土)～ 6 日(日) 38 人 道具整備、コンテナ内整理

#### (3) 広報活動

中日新聞、朝日新聞などで活動の紹介をしていただきました。

#### (4) 拠点活動

- TFSR 安城：作業本部のワークショップへの協力
- TFSR 岡崎：作業本部のワークショップへの協力
- TFSR 旭：作業本部ワークショップへの参加協力
- TFSR 京都：作業本部ワークショップへの参加協力及び京都市内での定例ワークショップの開催と学内において「道具の会」活動の紹介及び実施海外事業の報告などを行った

### 3. 国外活動に関する事業

平成 13 年 7 月 15 日から 22 日までの日程でカンボジア・アンコールワット・クラウ村へ太陽光発電によるバッテリー充電施設 2 箇所を設置してきました。（ソロプチミスト豊田さん及び茅野市立北部中学校さんからの支援金を元に事業を実施しました）（表紙写真参照）

自立のための道具の会 決算書 (2013年、H25年度)

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日

損益計算書

<収入の部>

科目	補助科目	金額
会費収入		105,000
一般寄付金収入		158,996
国内事業収入	ワークショップ会費	202,150
海外事業特別会費	カンボジア事業	270,300
総会会費		106,000
海外事業寄付金収入	海外事業寄附金	0
事業収入合計		842,446
事業外収入	預金利息	60
	雑収入	0
事業外収入合計		60
合計		842,506

<支出の部>

(単位: 円)

科目	補助科目	金額
国内事業費		221,887
海外事業費		656,750
		0
事業費合計		878,637
一般管理費	雑給	0
	荷造運賃費	1,690
	租税公課	0
	傷害保険料	5,130
	通信費	71,072
	旅費交通費	0
	会議費	110,270
	諸会費(市民フォーラム・ぼらみみ・愛知医大)	24,500
	支払手数料	4,895
	減価償却費(コンテナ)	8,770
	雑費	49,440
	交際費	0
	事務用品費	7,693
一般管理費合計		283,460
	当期損失	-319,591
合計		842,506

貸借対照表

<流動資産の部>

科目	補助科目	金額
現金	現金及び小口現金	2,743
普通預金	三菱東京UFJ・東	237,872
	三井住友・豊田	3,605
	豊田信用金庫足助	101,964
郵便貯金	29046	60,085
現金・預貯金合計		406,269
有価証券	切手	5,758
流動資産合計		412,027
<固定資産の部>		
有形固定資産	コンテナ	7,027
無形固定資産	電話加入権	72,000
固定資産合計		79,027
資産合計		
		491,054

<流動負債の部>

科目	補助科目	金額
短期借入金		564,718
未払金		0
流動負債合計		564,718
財産		
		928,713
前期繰越損失		-682,786
当期損失		-319,591
当期末損失合計		-1,002,377
財産合計		
		-73,664
負債・財産合計		
		491,054

2013年度（平成25年度）監査報告

私は、平成26年11月1日に提出された、自立のための道具の会・TFSR Japan の2013年度の事業報告及び決算報告について、関係書類とともに精査したところ、その内容は適正かつ正確でありましたので、これを証明するとともに報告します。

平成26年11月1日

監査

安藤米治



※上記期日に監事の安藤米治さんに監査をしていただいています。

## 2014年度（平成26年度）事業計画書

2014(平成26)年4月1日から2015(平成27)年3月31日まで  
自立のための道具の会・TFSR Japan

### 1. 事業計画基本方針

#### (1) 目標

道具と技術の国際協力による公正な発展、健全な社会づくり、生活の自立を会の活動の原点におく。国際協力活動による相互理解を深める文化交流を行い、国境を越えたところの市民間の連帯を強化する。

#### (2) 組織体制の強化

上記の目的を果たすために自立のための道具の会を構成している拠点や関連団体間の協力体制を確認し、強化していけるよう環境整備を行う。

### 2. 運営に関する事項

#### (1) 総会

2015年6月に通常総会を開催する。

#### (2) 理事会

月1回程度理事会を開催して、事業実施の内容について検討する。

#### (3) 広報活動

広報誌（ニュースレター）を発行するとともに、ホームページによる情報発信を継続する。  
また、中学校などの国際理解教育の場にも積極的に参加する。

### 3. 国内活動に関する事項

#### (1) 道具の収集、発送作業

ノコギリ、カンナなどの道具の収集については、一般の方とともに企業、商社にも提供を呼びかける。  
また事業別に必要な道具の提供依頼をホームページを媒体として呼びかけを行う。

道具の発送については、東日本震災支援として仮設住宅入居者への道具提供とともに新規提供先を調査する。

#### (2) 道具の管理、整備事業

道具の錆落としなどの整備のワークショップを旭作業本部において年3回行う（参加人数はそれぞれ約30名の予定）。また作業本部の環境整備を行う。

### 4. 国外活動に関する事項

#### (1) 炭焼き事業

ヤシの実を食用にした残りをドラム缶式簡易炭焼き器で炭化することで、容易にヤシガラ炭を作ることができる。このヤシガラ炭は、燻製の熱源・飲料水の浄化・農業利用などの幅広く使うことができ、新たな産業としての需要を見込める。

#### (2) 燻製事業

魚などを燻製にすると、独特の風味がつくことに加えて長期保存ができるため、新たな産業となる。また女性の貴重な収入源になる。

### (3) 道具指導事業

スリランカの学校では教材などが十分にそろっていない。そのため中学生の技術家庭科の授業むけにノコギリ、カンナ、キリなどの道具を提供する。提供するのみだと十分に活用されないため、日本の木工技術者を派遣し現地の教員・生徒に道具の使い方を指導する。(助成先調査中)

また地方における大工職人が多く住む大工村において同様に日本の木工技術者を派遣して指導を行うこととする。特に紛争が終結した東部及び北部地域への支援について広く計画することとする。

### (4) エネルギー事業

新たなエネルギー事業展開として風力及び太陽光発電を組み合わせた発電施設の開発を行い、アジア地域(カンボジア・アンコール・クラウ村)の無電化地域住民の期待に応えるよう活動する。

小水力発電については設置可能な地域についての情報収集に努める。



自立のための道具の会 予算書 (2015, 26 年度)

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

収入

支出

科目	補助科目		金額	科目	補助科目		金額
会費収入	一般会員		250,000	事業費	国内事業	一般国内事業	220,000
		小計	250,000		海外事業	クラウ村事業	550,000
事業収入	国内事業収入	一般国内事業収入	350,000			<b>事業費合計</b>	<b>770,000</b>
	海外事業収入	特別海外事業収入	270,000				
			-	一般管理費		総務費	15,000
		小計	620,000			通信費	70,000
一般寄付収入			350,000			その他事務所管理費	10,000
		小計	350,000			<b>管理費合計</b>	<b>95,000</b>
				諸会費			24,000
						<b>諸会費</b>	<b>24,000</b>
				消耗品費		事務用品その他	8,000
						<b>消耗品費</b>	<b>8,000</b>
				保険料		豊栄商事 (株)	6,000
						<b>保険料</b>	<b>6,000</b>
				支払手数料		支払手数料	5,000
						<b>支払手数料</b>	<b>5,000</b>
				減価償却			8,770
						<b>減価償却費</b>	<b>8,770</b>
				当期純利益			303,230
		合計	1,220,000			合計	1,220,000

## 2014年度 役員名簿(案) 自立のための道具の会・TF SR Japan

2014年(平成26年)4月1日から2015年(平成27年)3月31日まで

会長	中村 尚司
代表理事	川島 康治
顧問	富田 輝司
総務部長	モンテ・カセム
海外事業統括部長	モンテ・カセム
国内事業統括部長	鈴木 禎一
道具統括部長	鈴木 禎一
広報部長	岡田 次夫
企画部長	吉野 まり子
拠点統括部長	杉浦 昌樹

理事	石田 正
理事	杉浦 昌樹
理事	鈴木 禎一
理事	高木田 洋
理事	モンテ・カセム
理事	山上 温子
理事	吉野 まり子
理事	荒川 泰雄

監査	安藤 米治
----	-------

### <拠点代表>

TF SR 岡崎代表	高木田 洋
TF SR 田原代表	山下 壽美子
TF SR 安城代表	杉浦 昌樹
TF SR 春日井代表	青山 博徳
TF SR 豊田代表	鈴木 禎一
TF SR 京都代表	安田 岳